

【信用・共済共通 取組状況公表イメージ】
組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および
K P I 実績値の公表について

2025年11月

2025年11月1日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

当組合では、この理念のもと、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成・総合保障の提供を通じたくらしの安心に貢献するため、以下の取組方針を制定しました。

「存在理念 くらしをみつめる」「経営理念 組合員の営農と生活に対し『最大奉仕』を目指す」「行動理念 協同の原点に立ち返り農業とそこに住む人々のかけ橋なる」を J A 理念と定め、職員一人ひとりが念頭に置き、組合員・利用者のみなさまに質の高いサービスの提供を行ってまいります。

本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、より組合員・利用者本位の業務運営を実現するための本方針を必要に応じて見直してまいります。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I 」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ J A 共済連）が、共同で事業運営しております。

ひまわり農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

- ・組合員、利用者の皆さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、「社会情勢や良心的な手数料の観点」や「運用実績が良好である」ことを踏まえたうえで、商品の絞り選びやすさを重視し、多様なニーズにお応えできるものを選定します。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1（前年度末：1）	5（前年度末：5）
株式型	3（前年度末：3）	5（前年度末：5）
REIT型	1（前年度末：1）	3（前年度末：3）
バランス型	7（前年度末：7）	

＜商品選定の考え方＞

＜主な選定基準＞

- ・長期投資：長期投資が前提とした投資信託であること
- ・手数料：手数料が良心的な水準であること
- ・運用実績：過去の運用実績が相対的に良好であること
- ・将来性：資産形成層には、過度に分配金を捻出する投信信託ではないこと
- ・運用体制：運用体制について、外部機関の評価を得ていること

※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/>

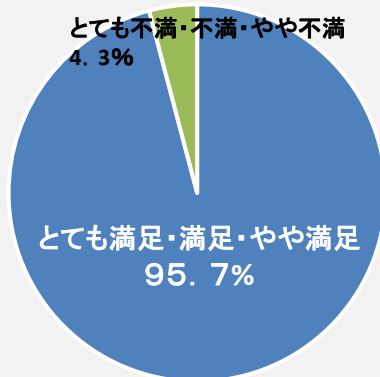
※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当組合は、丁寧なあんしんチェックによる寄り添う活動の実践を通じて、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供しております。また、「ライフアドバイスブック」や「ライフプランシミュレーター」を活用した公的保険制度等の情報提供を積極的に行うことで、公的制度を踏まえた「問題解決型」の保障点検に取り組んでおります。さらに、共済加入後も3Q活動を通じた近況確認による請求漏れ防止等ご安心いただけるアフターフォローを実施しております。
- 住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを受けて、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となる連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- 市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。
- 令和6年度の総合満足度は95.7%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、お客さまの声や実際に販売した顧客情報等について相互に連携しております。



ライフイベント		考えておきたい備え		
		シミュレーション上の必要保障額(イメージ)		見てみる
考えておきたい備え		ご自身	配偶者	
万への備え ● のこされたご家族の生活費 ● お子さまの教育費	約7,787万円	約0万円		
	自己負担相当額	自己負担相当額		
病気やケガへの備え ● 入院等の治療費 ● 長期治療にかかる費用	約8,049万円	約0万円		
	約497万円 (在宅介護・5年間)	約497万円 (在宅介護・5年間)		
就労不能への備え ● ご自身・ご家族の生活費 ● お子さまの教育費	約497万円 (在宅介護・5年間)	約497万円 (在宅介護・5年間)		
	約497万円 (在宅介護・5年間)	約497万円 (在宅介護・5年間)		
介護・認知症への備え ● 介護費用	約497万円 (在宅介護・5年間)	約497万円 (在宅介護・5年間)		
	約497万円 (在宅介護・5年間)	約497万円 (在宅介護・5年間)		
老後への備え ● 老後の生活費	約497万円 (在宅介護・5年間)	約497万円 (在宅介護・5年間)		
	約497万円 (在宅介護・5年間)	約497万円 (在宅介護・5年間)		
		年額約266万円		

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

(2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、
原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1～5本文および(注)】

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすくご説明しております。
- ご高齢の方には原則としてご家族の同席を求め、ご家族含めて十分にご納得・ご満足いただけるよう、より丁寧に分かりやすくご説明しております。
- 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しております（生命総合共済の場合）。
- 令和5年度からは支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- ご加入後も、3Q活動を通じて、近況確認や共済金等の請求勧奨を実施するなど組合員・利用者の皆さまに寄り添った取組みを実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等をご負担いただいております。

Q1

ご自身やご家族の
皆さまにおかわりは
ありませんか？

- ご結婚・ご出産
- 進学・就職・ご退職
- ご自宅の増改築
- お車のご購入



Q2

お身体やお住まいに
おかわりは
ありませんか？

- 病気・ケガによる入院・手術等のお心当たり
- 自然災害による被害など



Q3

ご加入内容について
ご不明な点は
ありませんか？

- 最適な保障内容になっているか
- どのような保障内容や期間なのか



<近況確認（3Q活動）>

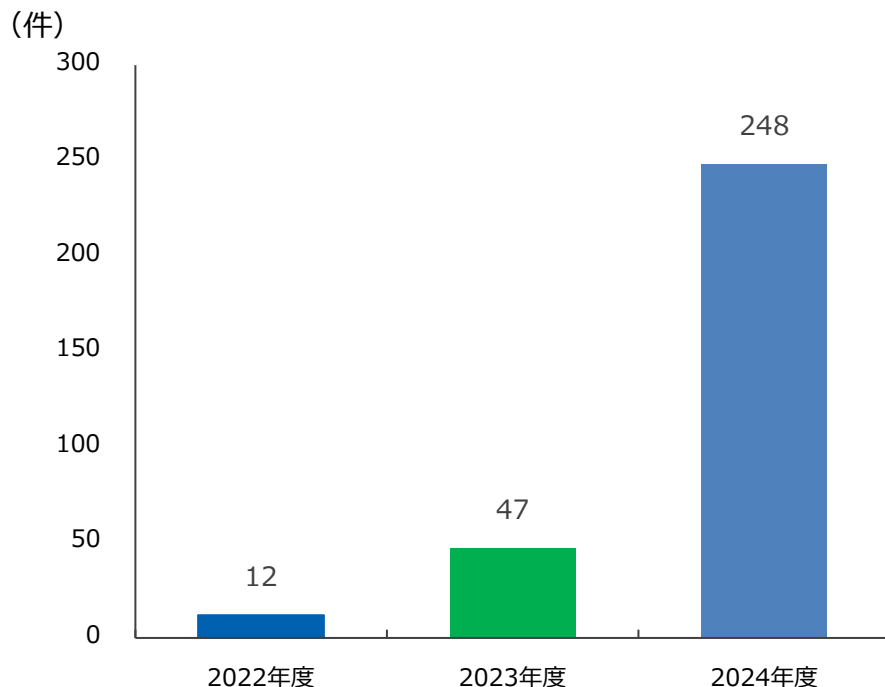
I.取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①

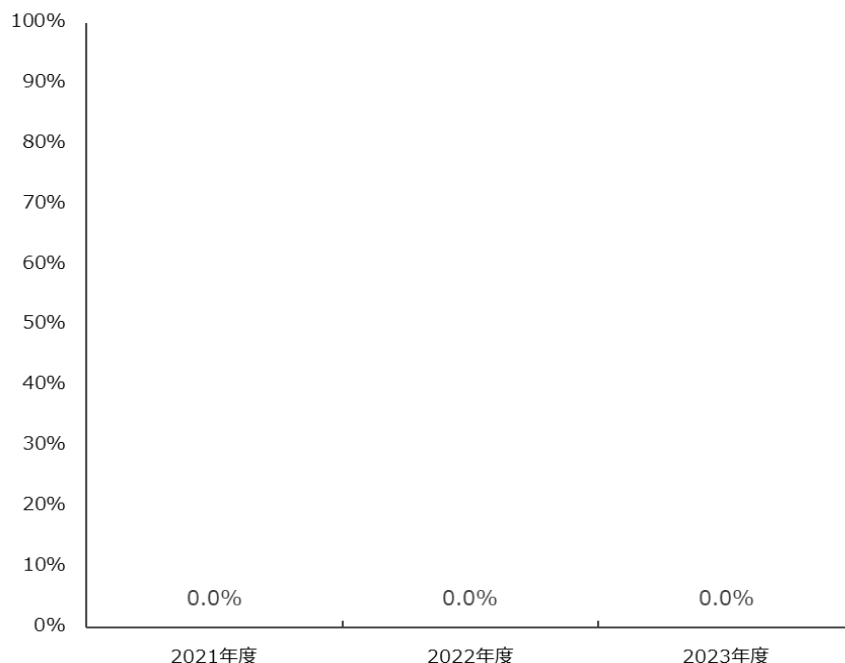
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1～7)】

組合員・利用者一人ひとりとの対話を重視し、資産状況・金融商品知識・投資経験・リスク許容度を踏まえ運用目的に寄り添った提案を行います。また、資産形成や老後の備えでは「NISA」や「iDeCo」の案内などニーズや目的に合わせて、ふさわしい金融商品を提案します。分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の利用は無く比率は0.0%となっております。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I. 取組状況

3 組合員利用者本位の提案と情報提供②

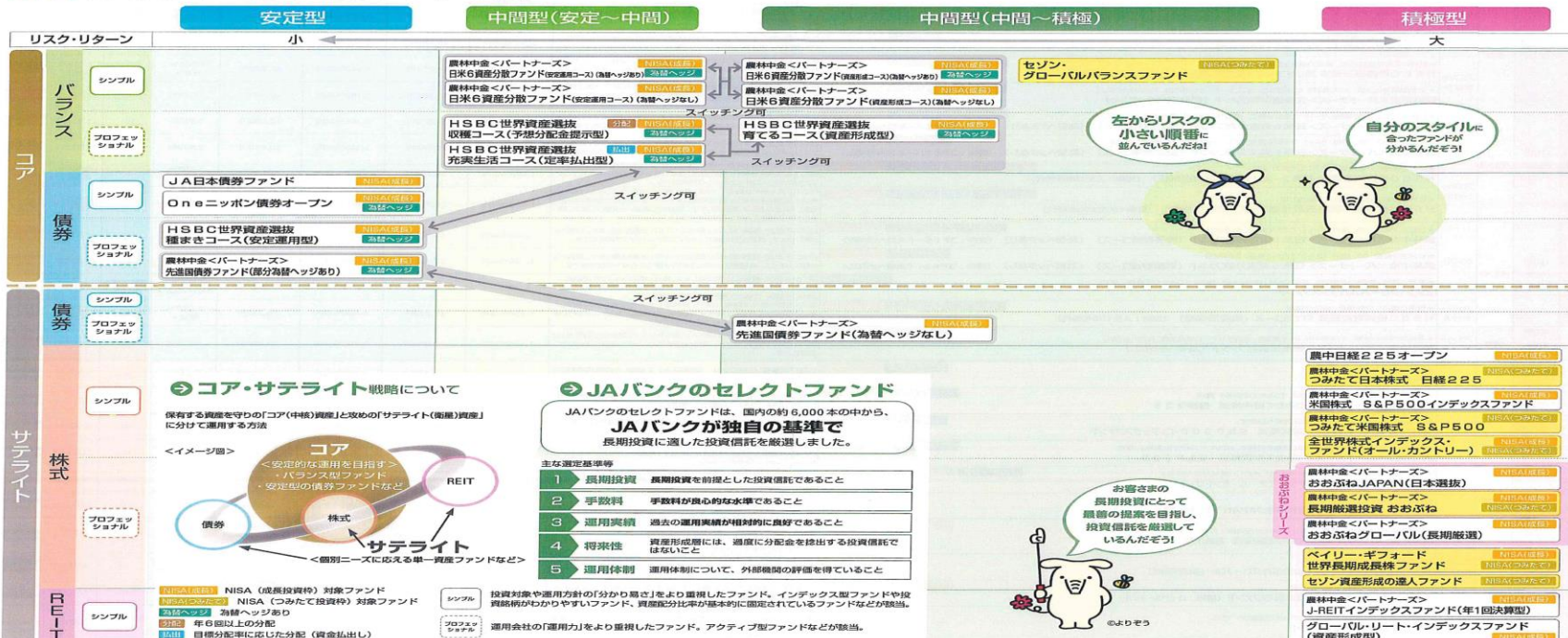
【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～7）】

（1）信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、J Aバンクセレクトファンドマップ、J Aバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

JAバンクセレクトファンドマップ

2025年6月



I.取組状況

4 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1・2・4・5）】

（2）共済の事業活動

- 各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さまに分かりやすくご説明しております。
- ご高齢の方には原則としてご家族の同席を求め、ご家族含めて十分にご納得・ご満足いただけるよう、より丁寧に分かりやすくご説明しております。
- 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しております（生命総合共済の場合）。
- 令和5年度からは支払い請求手続きの簡素化を推し進めるなど、組合員・利用者の皆さまの利便性向上に向けて取り組んでおります。
- ご加入後も、3Q活動を通じて、近況確認や共済金等の請求勧奨を実施するなど組合員・利用者の皆さまに寄り添った取組みを実施しております。
- 保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまに手数料等をご負担いただいております。

5 利益相反の適切な管理

【原則3本文および（注）】

組合員・利用者の皆さまへの金融商品の選定やご提案にかかる情報提供にあたり、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」等に基づき、適切に管理します。

I. 取組状況

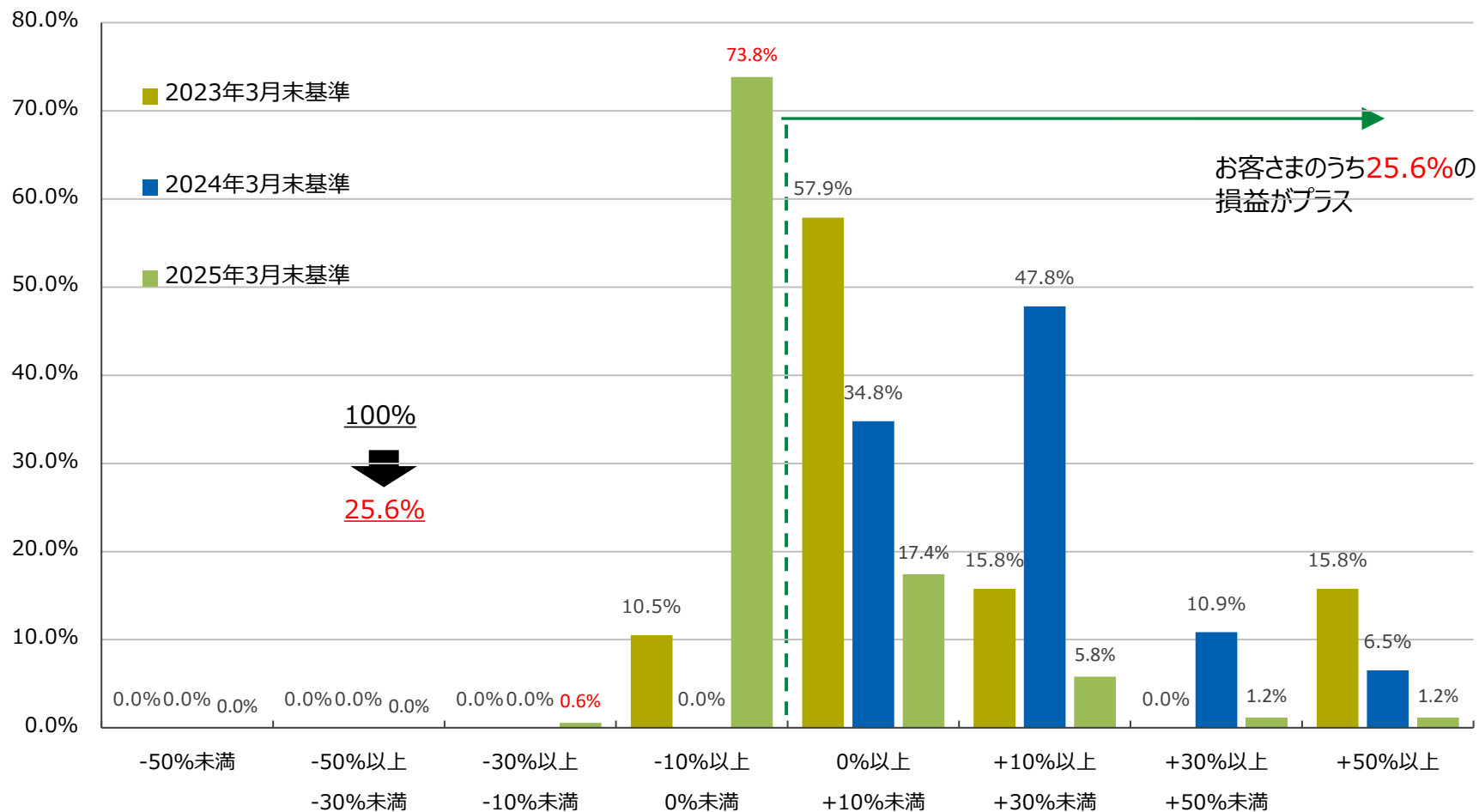
6 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

- ・当組合は、「JAひまわり人材育成基本方針」に基づき、職員一人ひとりが組合員・利用者の皆さまを最優先に考えて行動するよう人材の育成をすすめます。外務員資格の取得と継続的な研修を通じて「組合員・利用者に寄り添った適切な提案」、「高度な専門性」、「誠実・公正な業務遂行」、「堅確な事務処理」を確認・意識させることにより、組合員・利用者本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。
- ・当組合は、組合員・利用者の皆さまのライフプラン(夢)を実現するための提案活動が行えるように、継続的な学習機会を設け職員の知識向上に努めます。
- ・当組合は、「手数料の実績に偏重しない販売体制の構築」や「ライフプランに寄り添った提案活動の評価」の取組みに努めます。
- ・当組合は、組合員・利用者の皆さまからいただいた声(お問合せ・ご相談、ご要望、苦情など)」を誠実に受け止め、業務改善に努めます。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

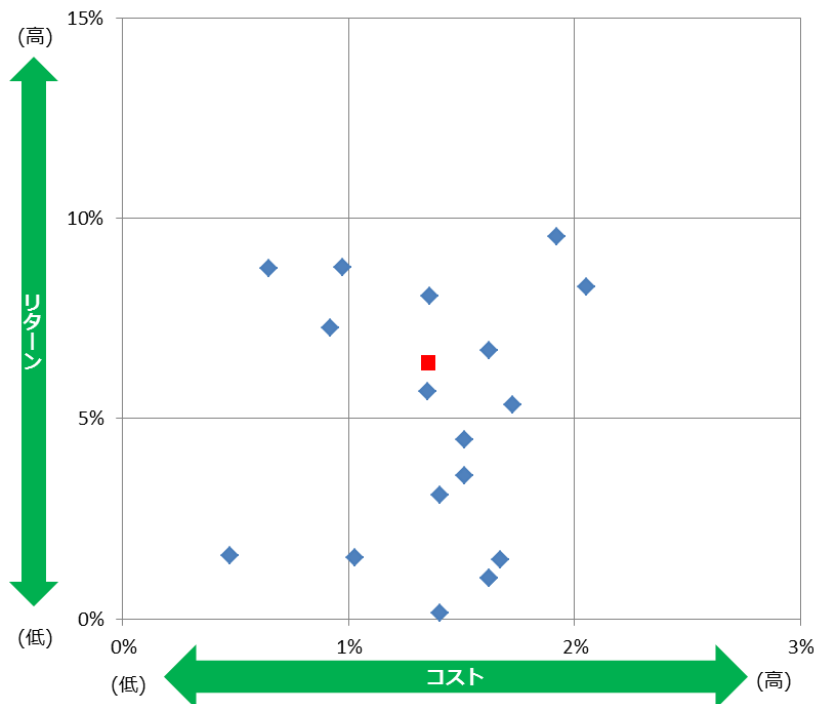
「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の25.6%のお客さまの損益がプラスとなりました。



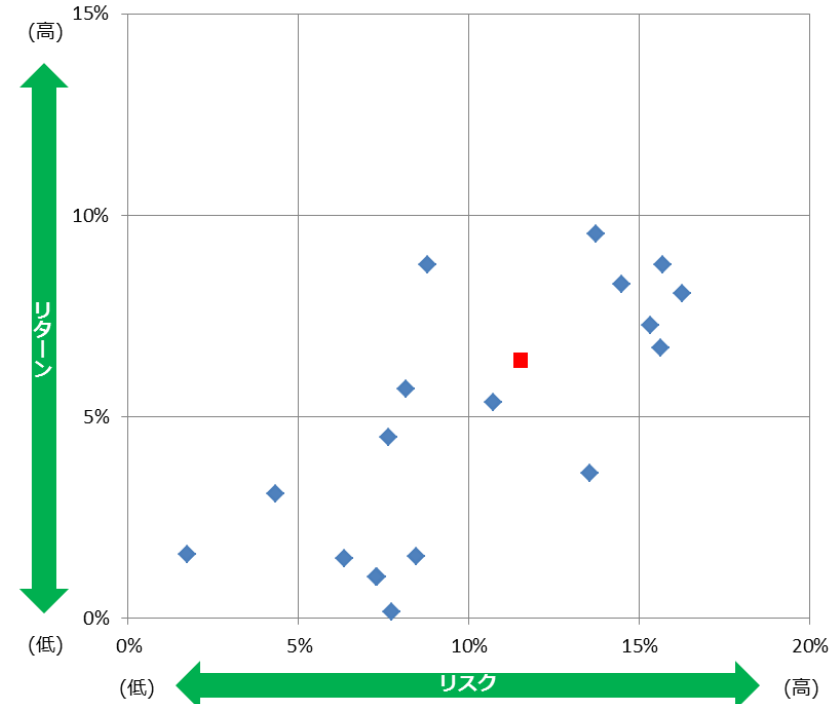
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.97%、平均リスク14.07%に対して、平均リターンは16.71%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

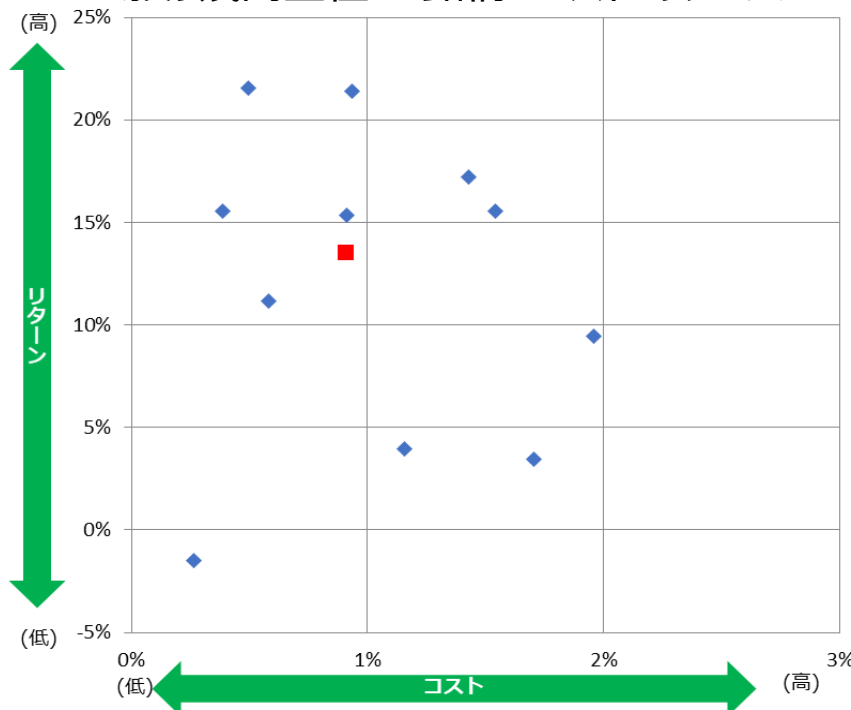


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
 ※ 赤い点は平均値を示しています。

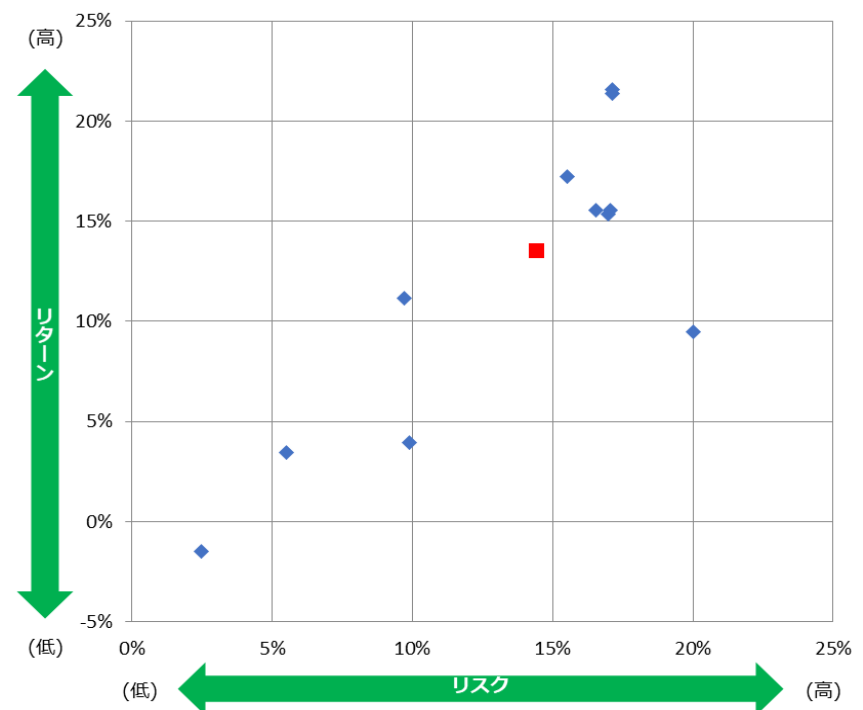
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク14.44%に対して、平均リターンは13.53%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

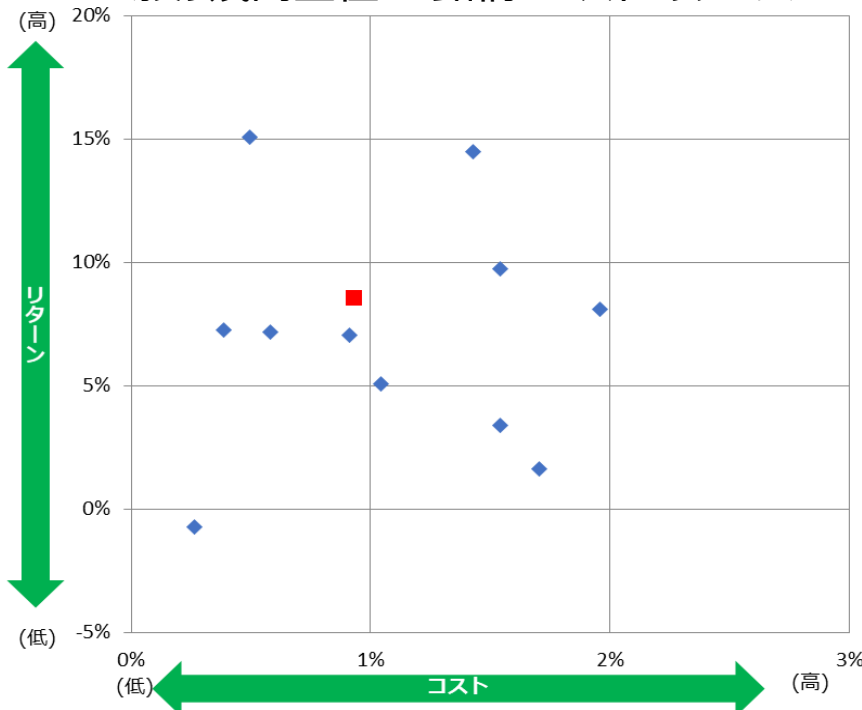


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
 ※ 赤い点は平均値を示しています。

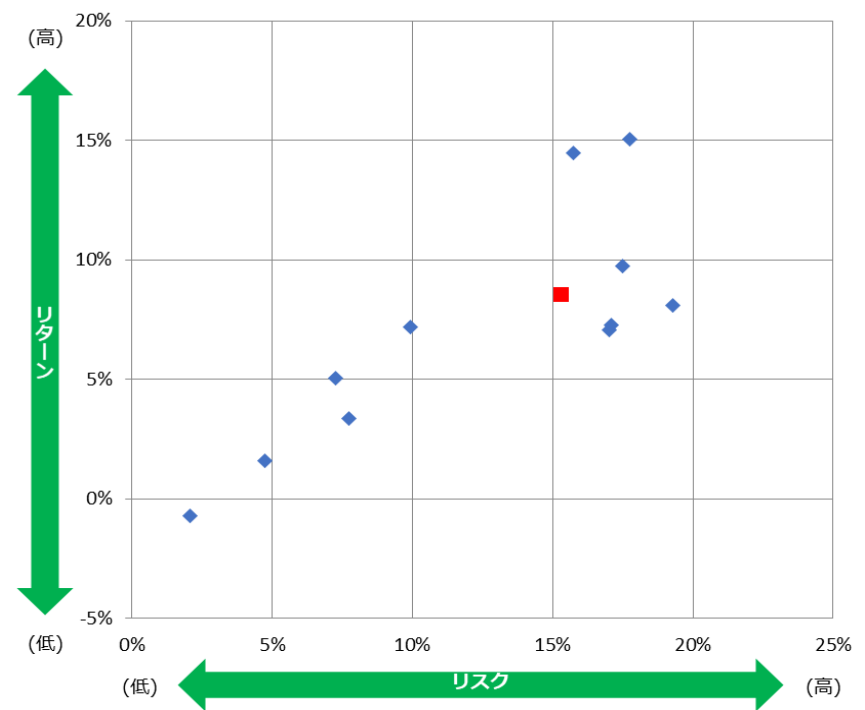
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.93%、平均リスク15.32%に対して、平均リターンは8.55%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
 ※ 赤い点は平均値を示しています。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.77%	16.16%	0.50%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.93%	8.59%	1.16%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.96%	15.62%	0.91%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	19.14%	14.48%	1.43%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	12.76%	9.29%	0.58%
7	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどか	大和アセットマネジメント (株)	14.15%	17.14%	1.02%
8	HSBC世界資産選抜 育てるJ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
9	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	10.52%	12.27%	1.21%
10	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.19%	15.67%	0.39%
11	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	20.35%	26.74%	2.08%
12	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	17.77%	13.93%	1.54%
13	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	14.63%	13.58%	0.66%
14	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.66%	4.34%	1.16%
15	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-2.36%	2.41%	0.26%
16	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント(株)	2.42%	5.98%	1.63%
17	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	13.46%	16.74%	1.96%
18	J - R E I T インデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.99%	10.96%	0.66%
19	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント (株)	2.49%	6.37%	1.71%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		16.71%	14.07%	0.97%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
2	日米6資産分散ファンド [※] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
3	つみたてNIISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
6	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
7	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
8	つみたてNIISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
11	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJアセットマネジメント(株)	3.47%	5.52%	1.71%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		13.53%	14.44%	0.91%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
4	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
6	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
7	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
8	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
9	農中US債券オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.07%	7.26%	1.05%
10	JA資産設計ファンド(成長型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.37%	7.75%	1.54%
11	グローバル・ソブリン・オープン毎月決算型	三菱UFJ国際投信(株)	1.60%	4.75%	1.71%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.55%	15.32%	0.93%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は11本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。